

公開講座

アイン・ランドの思想とアメリカの個人主義

Philosophy of Ayn Rand: American Individualism and the Fight to Limit Government

講師: ヤロン・ブルック博士 米国アイン・ランド協会 理事長

- 17:30 - 17:35 開会の辞 岡山裕 (アメリカ政治・政治史 教授)
- 17:35 - 17:45 はじめに「米国の保守思想とアイン・ランド」 脇坂あゆみ (翻訳家)
- 17:45 - 18:30 「アメリカの個人主義と大きな政府との戦い」ヤロン・ブルック博士
- 18:30 - 19:00 質疑応答

米国では2020年の大統領選に向けて予備選の火ぶたが切られ、格差を政治で是正しようとするサンダース、コルテスらの新しい社会主義政策が若者の支持をあつめています。一方トランプイズムに席卷される共和党も新しい思想基軸を模索しているかのようです。小さな政府を標榜してきた共和党内外の自由主義者たちはなぜ戦えていないのでしょうか？ 本講座では、「保守の女神」として2000年代の茶会運動などアメリカの政治文化に多大な影響を与えたアイン・ランドの思想を軸に米国政治への理解を深め、格差と社会正義を考察します。

ヤロン・ブルック博士

Dr. Yaron Brook



イスラエル生まれ。1987年に渡米しテキサス大学オースティン校でMBAと金融分野の博士号を取得。2000年に米国アイン・ランド研究所長に就任。近著に“*Equal is Unfair: America's Misguided Fight Against Income Inequality*”がある。

アイン・ランド

Ayn Rand (1905 - 1982)



アメリカの「保守の女神」と呼ばれる思想小説家。ロシアで生まれ共産主義革命を経験し、1926年に渡米。『水源』がベストセラー。1957年の『肩をすくめるアトラス』は自由至上主義の古典としてティーパーティー運動のインスピレーションとなる。

日時：2019年5月24日(金)

17:30~19:00 (17:00 開場)

場所：慶応義塾大学

三田キャンパス南館 B4F ディスタンスラーニング室

定員：200名

使用言語：英語 (一部日本語あり)

お問合せ先：岡山裕 (慶應義塾大学)

okayama@keio.jp

申込不要・入場無料

* 本講座は慶応義塾大学学事振興資金(研究科枠)の助成を受けています。